

中央図書館のリニューアルについて

1 概要

生涯学習センターの老朽化に伴い、空調設備の改修や照明のLED化工事等を実施している。改修工事に併せて、展示スペースの新設や中央図書館の郷土・資料調査室の企画展コーナーの拡充等を行い、リニューアルオープンに向けて、同センターの機能強化を図る。

2 リニューアルの内容

(1) 館内全体を木目調にリニューアル

- ・床の張替え等により、館内全体を木目調にし、ぬくもりのある空間を整備する
- ・こどもとしょしつは、書架や床に姉妹都市の木材を使用。書架を再配置し、開かれた空間を創出する

(2) こどもとしょしつ「おはなしのへや」の拡充

- ・おはなしのへやの段差の解消、ベビーカー置き場を設ける等、スペースを拡げることにより、親子や子供達がゆったりと絵本を読みながら居心地よく過ごせる空間に整備する

(3) バリアフリー環境の充実

- ・バリアフリーコーナーを図書館入口から容易にアクセスできる場所に設置する
- ・車椅子席や拡大読書席の再配置、対面朗読室との一体化、DAISY図書の閲覧スペースの確保などにより、コーナーを充実させる

(4) 郷土・資料調査室「企画展コーナー」のレイアウト変更

- ・展示ケースの再整備及び鑑賞スペースの拡充により、落ち着いた空間で浮世絵や古書などを鑑賞できる環境を整備する

(5) カウンターの充実

- ・1階のカウンターには資料案内やレファレンスに対応できる窓口を設け、利用者が気軽に読書や調べものに関する相談ができる環境を整備する

(6) ICT環境の整備

- ・図書館内全体にWi-Fi環境を整備し、電子機器持込席を増設する
- ・閲覧席予約システムを導入し、館内及びWeb上での座席予約を実施する

(7) (仮称) アクティブラーニングルーム及び(仮称) ワークショップルームの新設

- ・(仮称) アクティブラーニングルームは、主に小・中・高生の児童・生徒を対象とし、図書資料を活用したグループワークなど、協働的な学びの場を提供する
- ・(仮称) ワークショップルームは、図書館や登録利用者の講座・イベントに活用する
- ・可動間仕切りの設置により、講座・イベントの有無や規模に応じて独立した空間・統合した空間の使い分けを可能とし、機能的な空間の創出を図る